

# 公衆トイレについて



## 赤星 永幸

想定しているかと思っています。

**赤星** 大地震を想定すべきでないか。

**建設課長** 委託業者と話し合いながら、出来る限り高い数値を想定したいと思います。

**赤星** マップ作成後、市民に速やかに配布、閲覧等が出来るようお願いしたい。

**総務課長** 危険箇所情報、避難所及び緊急連絡先、日頃からの備え等を含めたマップ作成を計画しており、全世帯に配布ができるようにします。

**赤星** その地域の団体が維持管理を行うということであれば、設置は可能であるということか。

**商工観光課長** 地域の方でやる気のある場所については、積極的に取り組んでまいります。

**防災マップ作成にUターン**

**赤星** 地震、水害及び土砂崩れ等の防災マップは作成されているか。

**佐藤総務課長** 防災マップ作成に向けて発注作業に入っています。

**伊藤建設課長** 本年度中に地震マップを作成する予定です。今まで起きた地震マグニチュード5又は6を



波野支所前の公衆トイレ

# 市の民俗芸能について



## 高宮 今朝秀

**高宮** 阿蘇市内に古来より伝承されてきた民族芸能で、現存する団体・組織はどれだけあるのか。

**日田教育課長** 阿蘇に伝わる民族芸能は国指定無形民俗文化財が1件、県指定が9件、市指定が3件あり、教育課で把握している団体は20団体あります。

**高宮** 文化財である伝統芸能をいかに保護し継承していくか、後継者不足はどうするのか。

**教育課長** 民族芸能が伝承されている地域自体が少子高齢化傾向にあり、後継者育成が問題となっています。市内の5つの小学校にクラブ活動助成金等を支援し、年1回開催している子ども芸術祭の発表の場を通して、子ども達の活動を広く地域の方々にご理解いただきながら、継承活動につないでいきたいと考えています。

**高宮** クラブ活動、子ども芸術祭等で体験し、関心を持った子供たちをいかにして後継者として地元に残



(子ども芸術祭より) 小倉の虎舞

していか、継承者が活躍しているうちに取り組まなければならないのではないか。既存の体育館、空き店舗などを利用して民族芸能を定期的に公演すれば、地域の活性化と、より新たな観光資源になると思うが。

**吉良商工観光課長** 定期的な公演は波野地区で行っていますが、他の地区では行っていません。定期的に行われるかどうか、他所を参考にしながら、今後の課題として取り組んでいきます。

# 市有地の有効活用を

## 田中 則次



### 政権交代による市の考えは

**田中** 荻町で4月に行われた大蘇ダム問題の会議で、自民党代議士への要望を行ったが、その答えがない今日、今後どのような形で活動をするのか。

**渡邊経済部長** 県を通じて国への要望を続けたいと思います。

他に「国の動向に対する行政の心構えについて」質問がありました。

**田中** 畜協跡地は旧一の宮町が購入し、その後は年1回のモーモーフェスタが開催される程度である。今後の活用計画について説明を求めらる。

**渡辺企画振興課長** 現在の所有者は土地開発公社であり、誘致企業であれば直接売る事も出来ます。企業立地促進法に基づき、県が主体となって策定した計画の中で誘致重点地区として届出をしています。

**田中** 3年前、優良企業の進出計画もあったが、今日の社会情勢で立ち消えになった経緯がある。古神地域に71歳以上の方が250人おられ、児童に至っては宮地小学校の3分の1の子ども達が生活している。広大な土地の一部について、安全・安心な環境整備を行い、憩いの場と遊び場として提供できないか。

**企画振興課長** 市と公社の関係もあり、今の形態でどこまで出来るか時間を置いて検証したいと思います。



畜協跡地 (宮地)

# 頑張っている子供達に助成を

## 古木 孝宏



### 操法大会を通して地域づくりを

**教育長** 阿蘇市の子ども達のために、十分検討させていただきます。

**古木** 消防団全班における操法大会を行い、操法訓練を通して地域団員の連携をとって欲しいが。

**佐藤総務課長** 消防団の任務は重いものがあり、地域とのつながりや活性化も担っていることから、幹部会で協議をお願いしたいと思います。

**古木** スポーツ・文化面における、子ども達に対する活動助成の考えは。

**日田教育課長** 現在、部活動の九州・全国大会出場には助成していませんが、その他には助成していません。

**古木** 中学3年生の生徒が、カナダのバンクーバーで10月に行なわれる国際障害者ピアノフェスティバルに、出場が決定したとマスコミに掲載されていた。本市にとって大変喜ばしいことであり、他に頑張っている生徒にとっても大きな励みになったと思う。しかし、残念なことには市からの助成がない。市の考えは。

**教育課長** 教育委員会としても必要性については十分承知しており、再度検討します。

**教育長** 私的な習い事を含め、いろいろな大会があり、特定して助成することに難しい点もあります。

**古木** 私的なものでも、義務教育中に一生懸命頑張っている子ども達にしっかりと目を向けて、前向きに考えていただきたい。



8月に実施された消防点検「玉落とし競技」